



# 白川の風

今年も早いもので郵便局では年賀状の販売が始まり、ますぶち園でも冬の感謝祭のご案内をお届けする時期になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。日頃は当店をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、これからの寒い季節にはじっくり熟成してよりおいしくなった白川茶がぴったりです。何かと慌ただしいこの時期もお茶でいっぴくしていただければ、体も心もなごむというものです。また、1年を締めくくる贈りものにもますぶち園の白川茶をおすすめいたします。

## 茶畑日記

厳しい寒さに向けて

## 冬じたく

今年夏から秋を振り返ると、急に涼しくなったかと思えば残暑がぶり返し、気候に体を合わせるのが大変でした。

茶畑では9月に入って晴天に恵まれ、施肥や草刈りなど作業もはかどりました。昨年は異常な残暑とカラカラ天気が続いたためもう少し秋芽が成長してほしいと思いましたが、今年はほどよい降雨でその心配もなく順調に成長してくれました。

10月に入ると刈り取って干してあったススキの畝間への敷き込み・伸びた秋芽の整枝作業が秋空の下、1年間がんばってくれた茶畑への感謝を

込めて行われ、茶畑は冬を迎える準備が整いました。この茶畑を見ているときつと来年の新茶もいっぴくお茶がとれる！と確信を持つことができます……



## 開催されました！ T-1グランプリ in美濃白川茶2014



11月2日(日)今年も5回目のT-1グランプリが白川町町民会館で開催されました。T-1グランプリは小学3年生～6年生を対象に、お茶についての知識クイズやお茶のいれ方の“茶ンピオン”を決めるイベントです。参加を申し込んだ62名の“茶レンジャー”はあらかじめ配布したテキスト・急須・お茶を使って各家庭でお茶についての基礎知識やおいしいお茶のいれ方を学習しま

す。この学習を通じて、茶レンジャー本人はもとよりご家族の方にも地元の特産品であるお茶に興味を持ってもらい、知識を深めてもらうという目的もあります。

当日は一斉にお茶の知識を問う〇×クイズからスタートし、お茶の種類当てとお茶のいれ方競技が順次行われました。お茶のいれ方競技では、多くの審査員や観客に見守られ緊張した様子でしたが、練習の成果もしっかり発揮され、なれた手つきでお茶をいれる姿を見ることができました。

私も初回から実行委員として参加していますが、子供たちがお茶に興味を持ってくれることや、真剣に取り組んでいる姿を見ることができ、T-1グランプリをやってきてよかったと思います。そして、子供たちにはこれからも特産の白川茶のことを忘れずにいてほしいと思うとともに、私たちも忘れさせないような次なる取り組みが今後必要なのでは？とも感じました。(鈴村)



緊張!

おいしく淹れられたかな?

